

令和2年度 第12回

宍粟市教育委員会

会 議 録

(要点筆記)

日時 令和3年3月16日 午後1時30分から

場所 宍粟市役所 5階 501会議室

第12回（定例）宍粟市教育委員会会議録

1 開会・閉会の年月日時及び場所

令和3年3月16日（火） 午後1時30分～午後2時32分
兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番地6

2 会議に出席した者の職氏名

教育委員

西岡章寿	教育長	金本一二	委員
片山繁樹	委員	中山由香里	委員
中田直人	委員		

事務局

大谷奈雅子	教育部長	山本信介	教育部次長
世良繁信	次長兼学校教育課長	中尾善弘	次長兼こども未来課長
西林文隆	次長兼施設整備課長	進藤美穂	教育総務課長
水口恵子	社会教育文化財課長	池本雅彦	学校給食センター所長
小河秀義	市民協働課長	太田雅章	教育総務課副課長

3 開会

西岡教育長が開会した。

4 会議の成立宣言

出席者数5名となり、西岡教育長が会議の成立を宣言した。

5 会議録署名委員の指名

署名委員は、西岡教育長の指名により、次のとおり決定された。

中山委員

6 前回会議録の承認

令和2年度第11回（定例）宍粟市教育委員会会議録の承認に関する件
前回の定例教育委員会における協議事項、報告事項の会議録について、進藤教育総務課長が説明し、承認された。

7 教育長報告

次の3点について西岡教育長が報告した。

(1) 幼稚園の卒園式、小・中学校の卒業式及び入学式について

3月10日の中学校卒業式では、ご出席いただきました委員の皆さまには、お世話になりありがとうございました。引き続き、3月18日には幼稚園及びこども園の卒園式、3月19日には山崎幼稚園の卒園式を、3月24日には市内小学校の卒業式が予定されています。委員の皆さまには、ご出席についてよろしく申し上げます。

また、新年度に入りまして、4月7日には小中学校の入学式が予定されておりますので、あわせてご出席についてよろしく申し上げます。

なお、山崎幼稚園については、卒園式終了後に100周年のつどいを開催し、また、菅野幼稚園、神野幼稚園については休園セレモニーを開催することとしています。

(2) 学校規模適正化推進状況について

去る3月5日に、伊水・都多小学校区学校規模適正化にかかる地域の委員会平瀬会長より、地域の委員会での協議結果についての報告書が提出されました。

つきましては、学校規模適正化葛沢地区協議会の設置について、本日の議案として提出しておりますので審議をお願いします。

(3) その他

前回の教育委員会で審議いただきました、宍粟市一般会計3月補正予算につきましては、3月10日の議会で議決いただきました。

8 議事

議事に入る前に、第28号議案は、人事案件であるため非公開にしたいと教育長が説明し、審議の結果、全員「異議なし」とし、第28号議案は協議報告事項終了後の非公開審議が決定された。

9 議事

第26号議案 伊水小学校区及び都多小学校区における学校規模適正化について

伊水小学校区及び都多小学校区における学校規模適正化に係る今後の方向性について、地域の委員会における協議の結果が報告されたことを受け、今後具体の検討を行う協議会設置に向けた取組を進めようとするものであることを、進藤教育総務課長が説明した。

審議の結果、全員「提案同意」と決定された。

第27号議案 宍粟市スポーツ施設管理規則の一部を改正する規則について

スポーツ施設の諸室（武道場・多目的室等）に空調設備を設置することにより、一般利用時の冷暖房使用料金の免除割合を設定するため、規則の改正を行うものであることを、進藤教育総務課長及び小河市民協働課長が説明した。

審議の結果、全員「提案同意」と決定された。

10 協議報告事項

(1) 伊水・都多小学校区 学校規模適正化推進状況について

資料1「伊水・都多小学校区 学校規模適正化推進状況について」により、進藤教育総務課長が説明した。

(2) 宍粟市奨学生申請状況等について

資料2「宍粟市奨学金（申請者数の推移）」により、進藤教育総務課長が説明した。

(3) 令和3年度・令和4年度 宍粟市いじめ問題対策委員会委員の委嘱の一部変更について

資料3「令和3年度・令和4年度宍粟市いじめ問題対策委員会委員の委嘱について」により、世良次長兼学校教育課長が説明した。

(4) 小中一貫教育の推進状況について

資料4「第4回一宮北小中学校一貫教育推進プロジェクト会議（紙面開催）」により、世良次長兼学校教育課長が説明した。

(5) 幼保一元化の推進状況について

資料5「幼保一元化の推進状況について」により、中尾次長兼こども未来課長が説明した。

(6) 宍粟市認定こども園運営法人選定委員会要綱の一部改正について

資料6「宍粟市認定こども園運営法人選定委員会要綱の一部を改正する要綱」等により、中尾次長兼こども未来課長が説明した。

(7) 宍粟市学童保育事業実施要綱の一部改正について

資料7「宍粟市学童保育事業実施要綱の一部を改正する要綱」等により、中尾次長兼こども未来課長が説明した。

(8) 令和2年度宍粟市一般会計3月補正予算（追加）案について

資料8「令和2年度3月《追加》補正予算（案）概要」により、西林次長兼施設整備課長が説明した。

(9) 学校給食における異物混入状況及び対策について

資料9「令和2年度学校給食センター異物混入状況及び対策について（2月分）」により、池本学校給食センター所長が説明した。

委員の主な意見及び事務局の説明

(片山委員)

いじめ問題対策委員会委員の委嘱の一部変更について、弁護士会からの推薦ということで問題はないと思うが、新たに委嘱される方の経歴について確認されているのか伺います。

(世良次長兼学校教育課長)

経歴については、ホームページ上で確認を行っているが、それ以上の深い調査ということについては実施していない。なお、確認できる範囲として適任であると考えている。

(中田委員)

小中一貫教育について、一宮北小中学校の愛称名を「一宮北学園」とすることになったが、愛称名というこの意味合いは、周知の部分や学校の設置・管理の状況からいえば、どのように捉えられているか。

(世良次長兼学校教育課長)

正式名称としては、従来どおり宍粟市立一宮北小学校、宍粟市立一宮北中学校であるが、小中一貫の中で行事の開催やカリキュラムに系統を持たせるときに、「一宮北学園」という名称を使用することで、より学校に対する愛着を深めたいという意見があった。例えば体育祭では、「一宮北学園体育祭」あるいは、「一宮北学園ふれあい運動会」のような形で愛着を持たせるような意味合いの愛称である。

(金本委員)

幼保一元化について、このたび山崎地区こども園の運営法人の募集について、1法人より応募があったとのことであるが、この場合、私立のこども園という形になると思うが、山崎ではあと3か所の整備予定がある中で、今後どのように進んでいくのかお伺いしたい。

(中尾次長兼こども未来課長)

2年前に、4園の計画というのを公表させていただいており、その中で、現在山崎地区と城下地区で協議を重ねており、山崎地区のこども園については、令和5年4月の開園をめざしている。1年後の令和6年4月には、城下地区での開園を計画し、場所について協議を重ねている段階である。今後の流れとして、令和7年4月には他地区で1園という考え方ではあるが、少子化が進み子どもの数が少なくなっているため、計画の4園については、その都度、子どもの数や在園児数等を検討しながら整備数の見直しも必要になってくると考えている。

(金本委員)

私立のこども園という方向性についてはどうなるのか。

(中尾次長兼こども未来課長)

平成21年に幼保一元化推進計画を策定し推進を図っている中で、基本線は、まずは、民間の運営法人を募集し、どうしても民間が見つからない場合には公立での運営も検討するという姿勢は変わっていない。

【以下、第28号議案の審議は公開用会議録から削除します】

11 議事

第28号議案 県費負担教職員等の人事の内申について

教職員等の広域的な人事交流の円滑化を図り、市立学校の教職員等の人事に適正を期するために内申を行うことを進藤教育総務課長が説明し、人事異動の概要等の詳細について世良次長兼学校教育課長が説明した。

審議の結果、全員「提案同意」と決定された。

委員の主な意見及び事務局の説明

特になし

12 次回会議の招集について

令和3年4月13日（火）午後3時15分から、令和3年度第1回宍粟市教育委員会を開催する
とした。

13 閉会

金本委員が閉会した。

以上 午後2時32分終了